

令和 3 年 5 月 2 5 日
国土交通省九州地方整備局
八代河川国道事務所

要配慮者利用施設の施設管理者を対象に 「避難確保計画」の実効性を高めるための勉強会を開催しました。

令和 2 年 7 月球磨川豪雨において特別養護老人ホームの利用者が被害に遭われたこともあり、要配慮者利用施設において策定された「避難確保計画」の実効性をより一層高めていただくための勉強会を開催しました。

勉強会では、令和 2 年 7 月球磨川豪雨において浸水被害等を経験された八代市、人吉市、球磨村の要配慮者利用施設 36 施設にご参加いただき、避難を判断するための防災情報（河川の水位情報 等）の入手方法や、避難先や避難経路を選定するにあたり留意すべき情報（ハザードマップ 等）等について学んでいただきました。

1. 開催日時：令和 3 年 5 月 2 4 日（月）14:00～16:00
2. 開催場所：新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、WEB 会議にて開催しました。
3. 出席者：八代市、人吉市、球磨村の要配慮者利用施設 3 6 施設
4. 内 容：
 - ・近年の災害、球磨川の地形的特徴、令和 2 年 7 月豪雨について
 - ・防災体制や避難開始のタイミング
 - ・防災情報の入手 ・避難場所・経路の選び方
 - ・避難訓練の重要性
5. 勉強会資料：本記者発表資料の P.3 以降に添付

[問い合わせ先]

国土交通省 九州地方整備局 八代河川国道事務所

調査課長 さこう かずき
酒匂 一樹

TEL:0965-32-4135（代表）, FAX:0965-32-1688

《勉強会開催状況》



《勉強会資料の一部》

警戒レベル3

高齢者等避難



職員への説明・指示



立ち退き避難

職避難開始の
アナウンス



屋内安全確保

※防災体制や避難開始のタイミング より

避難時に避けるべき危険な箇所



河川や用水路の近く



地下・半地下

出典：国土交通省防災の取組みと過去の災害 (19) 西岡水吉(H15.7.19)




地盤が低い道



マンホールや水路

※避難場所・経路の選び方 より



出水期に向けた「避難確保計画」 の実効性を高めるための勉強会

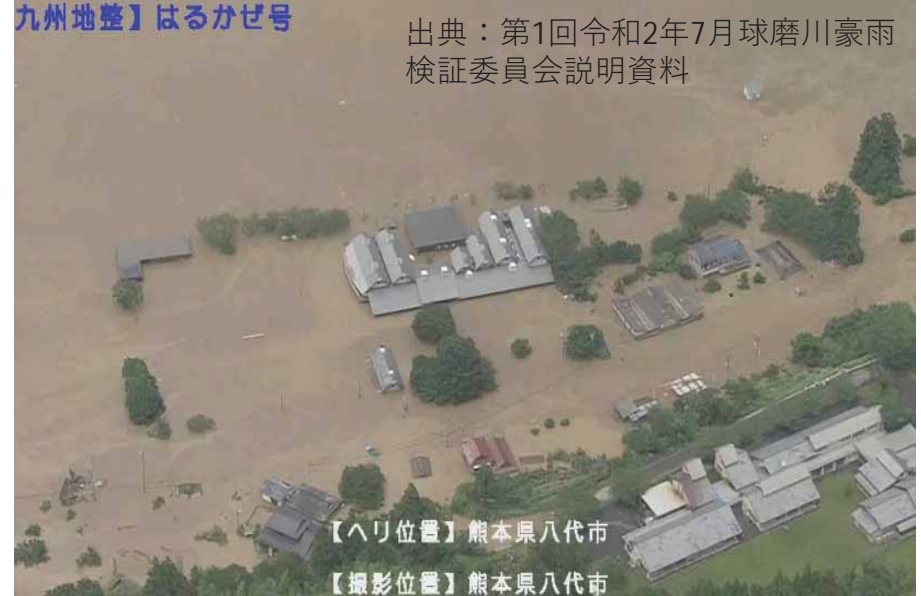
受け身の施設から行動する施設へ
～自分たちの命は自分たちで守るために～

1. はじめに
2. 防災体制や避難開始のタイミングについて
3. 防災情報の入手
4. 避難場所・経路の選び方
5. 避難訓練の重要性

災害が 増えている？

九州地整】はるかぜ号

出典：第1回令和2年7月球磨川豪雨
検証委員会説明資料



【へり位置】熊本県八代市

【撮影位置】熊本県八代市



近年の水害の多発化・甚大化について

集中豪雨などによる水害の頻発化



集中豪雨などによる水害の頻発化

H27年9月 台風18号



写真：国土交通省

H30年7月西日本豪雨



H29年7月九州北部豪雨



写真：九州地方整備局



写真：中国地方整備局

水害年表 (近年の約10年間で発生した災害)

| 年 | 発生した災害 |
|-------|--------------------|
| 平成23年 | 紀伊半島豪雨 新潟・福島豪雨 |
| 平成24年 | 九州北部豪雨 |
| 平成26年 | 広島土砂災害 |
| 平成27年 | 関東・東北豪雨災害 |
| 平成28年 | 東北・北海道での台風による甚大な被害 |
| 平成29年 | 九州北部豪雨 秋田豪雨 |
| 平成30年 | 西日本豪雨 |
| 令和元年 | 令和元年東日本台風 |
| 令和2年 | 令和2年7月豪雨 |

短期間で
何度も発生

気候変動（地球温暖化）の影響

1時間降水量50mm以上の年間発生回数
(1000地点あたり)


(回/年)



今後は

「何度も」・「大規模」
な災害が増えると予想

防災に対する意識と備えが
より重要に！



平成21年7月の豪雨災害により、山口県の特別養護老人ホームで利用者7名が亡くなる被害

→福祉と防災の連携が不十分

平成28年8月台風10号の豪雨災害により、岩手県のグループホームで利用者9名が亡くなる被害

→避難確保計画の未作成、訓練の未実施



課題への対策

●福祉と防災の連携強化

●避難確保計画の作成と訓練実施の義務付け

球磨川の地形的特徴について

球磨川流域の地形

上流山地部より流下してきた球磨川本川に、
人吉盆地で支川川辺川が合流した後、
人吉市街地（盆地）を貫流



球磨川流域の地形



盆地の末端で川幅が絞り込まれ、その後、多くの支川が合流しながら、集落が点在する山間狭窄部を流下

球磨川流域の地形



山間狭窄部を抜けると、
扇状地（平野部）となる
八代市街地を貫流

**令和2年7月豪雨
球磨川流域での被害について**

令和2年7月豪雨での被害



令和2年7月豪雨での被害



出典：第1回令和2年7月豪雨災害を踏まえた高齢者福祉施設の避難確保に関する検討会 説明資料



九州地整】はるかぜ号

出典：第1回令和2年7月球磨川豪雨検証委員会説明資料



【へり位置】熊本県八代市

【撮影位置】熊本県八代市

令和2年7月豪雨でも、球磨村の特別養護老人ホームにおいて、14名が亡くなる被害が発生

この施設では...

→洪水被害に対しての計画がなかった！

→職員参集ができなかった

特別養護老人ホーム

小川

球磨川

●施設のリスクに応じた「避難確保計画」
を作成する必要

2. 防災体制や避難開始のタイミングについて

いつ避難
すればいい？

様式2

4 防災体制
連絡体制及び対策本部は、以下のとおり設置する。

【防災体制確立の判断時期及び役割分担】

| 体制確立の判断時期 | 体制 | 活動内容 | 対応要員 |
|-----------|--------|------|------|
| | 注意体制確立 | | |
| | 警戒体制確立 | | |
| | 非常体制確立 | | |

防災行動例とその判断基準

防災に関する様々な情報

< 雨の量に基づく情報 >

早期注意情報
大雨注意報・警報
洪水注意報・警報
など

< 川の水位状況に基づく情報 >

氾濫注意情報
氾濫警戒情報
氾濫危険情報

など

< 市町村から発令される情報 >

高齢者等避難
避難指示

など

警戒
レベル

1

2

3

4

5

警報・注意報
に先立ち発表
(警報・注意報を補完)

災害の起こるおそれ

重大な災害の起こるおそれ

重大な災害の起こる
おそれが多く大きい

災害発生

雨の
様子



警戒レベル

気象情報

氾濫注意情報

氾濫警戒情報
洪水警報

氾濫危険情報

災害発生情報

川の
様子



災害の危険性や、
住民のとるべき行動を
5段階で表した指標

避難
情報等

早期注意情報
(警報級の可能性)

大雨注意報
洪水注意報

高齢者等避難

避難指示

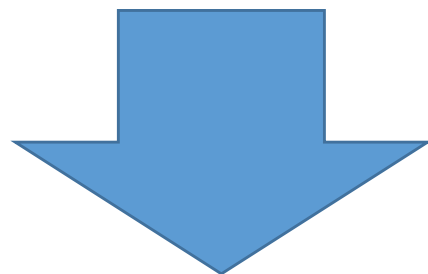
災害発生情報

施設の
行動



警戒レベル

1



事前確認

警戒レベル1

早期注意情報



ハザードマップ、避難先、
避難経路の確認



防災気象情報の確認



市町村からの
情報伝達方法の確認



資器材・備蓄品等の確認

早期注意情報の確認方法

5日先までの早期注意情報(警報級の可能性)

〇〇県南部の早期注意情報(警報級の可能性)

南部では、4日までの期間内に、暴風、波浪警報を発表する可能性が高い。
また、4日明け方までの期間内に、大雨警報を発表する可能性がある。

翌日まで
・天気予報と合わせて発表
・時間帯を区切って表示

2日先～5日先まで
・週間天気予報と合わせて発表
・日単位で表示

| 種別 | 警報級の可能性 | | | | | | | |
|----|---------------|--|---------------|--|----|-----|-----|----|
| | 3日 | | 4日 | | 5日 | 6日 | 7日 | 8日 |
| | 明け方まで 18-6 | | 朝～夜遅く 6-24 | | | | | |
| 大雨 | [中] | | - | | - | - | [中] | - |
| 暴風 | - | | [高] | | - | [中] | [高] | - |
| 波浪 | - | | [高] | | - | [中] | [高] | - |

[高]: 警報を発表中、又は、警報を発表するような現象発生の可能性が[高]とされているときは、危険度が高まる詳細な時間帯を本ページ上段の天気予報・注意報で確認してください。
 [中]: [高]ほど可能性は高くありませんが、命に危険を及ぼすような警報級の可能性が[中]とされているときは、深夜などの警報発表の可能性も把握すること
 ※警戒レベルとの関係
 早期注意情報(警報級の可能性) + ... [警戒レベル1]
 * 大雨に関して、明日までの期間に[高]又は[中]が予想されている場合

(現在が3日として)

翌日の4日までに
大雨に関する

「警報級の可能性」
について確認

翌日まで

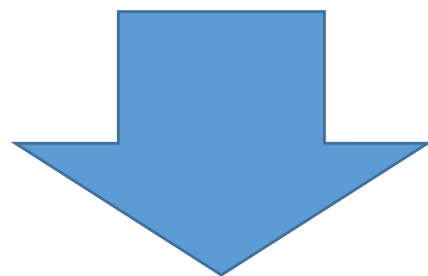
前日の夕方の段階で、必ずしも可能性は高くないものの、夜間～翌日早朝までの間に警報級の大雨となる可能性もあることが分かる！

2日先～5日先まで

可能性を把握することが出来る

警戒レベル

2



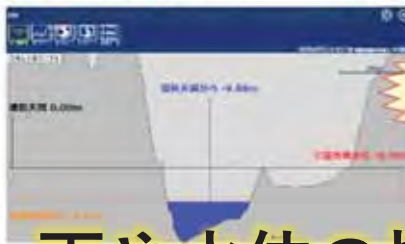
災害モード

警戒レベル2

大雨・洪水注意報



氾濫注意水位に到達しているし、雨もやまないので避難判断水位まですぐ到達しそう。



心のスイッチを入れる段階

雨や水位の情報を収集



休業・休園の判断



職員の参集



川の水位がキケンです

避難開始に向けた準備を進める段階

施設の体制を整えてください。避難のための準備をお願いします。

施設管理者への報告



避難のための準備

注意報（気象情報）の確認方法

注意報の発令の有無を
気象庁のホームページ
でも確認できます

市町村をクリック

人吉市

人吉市の警報・注意報 (今後の推移)

2021年03月04日15時47分発表

| 人吉市 | 4日 | | | 5日 | | | | | 備考・ 関連する現象 | |
|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---------------|-------|
| | 15-18 | 18-21 | 21-24 | 00-03 | 03-06 | 06-09 | 09-12 | 12-15 | | 15-18 |
| 大雨 | | | | | | | | | | 突風 |

■ 大雨特別警報 *1 高潮警報に切り替える可能性が高い
 ■ 特別警報(大雨以外)・高潮警報・土砂災害警戒情報 *2 上記以外の高潮注意報
 ■ 警報(高潮以外)・高潮注意報(*1)
 ■ 注意報(高潮以外)・高潮注意報(*2)
 ■ 予想期間外

▼ 今後の推移の説明を表示する

熊本県球磨地方の早期注意情報 (警報級の可能性)

2021年03月04日17時 熊本地方気象台 発表

球磨地方では、5日までの期間内に【高】及び【中】はない。今後の情報に留意。

| 熊本県球磨地方 | 4日 | 5日 | 6日 | 7日 | 8日 | 9日 |
|---------|----|----|----|----|----|----|
| | | | | | | |

大雨と洪水の違いは？

大雨注意報

重大な
土砂災害や浸水害の恐れ



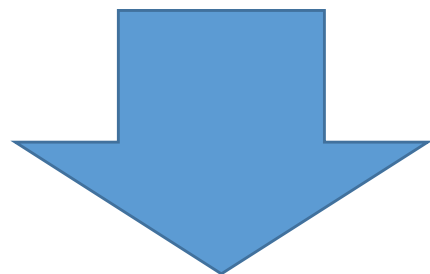
洪水注意報

重大な洪水被害の恐れ



警戒レベル

3



避難開始

警戒レベル3

高齢者等避難



職員への説明・指示



立ち退き避難

職避難開始の
アナウンス



避難
開始



屋内安全確保

高齢者等避難の確認方法

- ・ 防災行政無線
- ・ 市広報車や
消防団積載車
- ・ 災害対策支部
からの直接伝達



- ・ 報道機関
(テレビ, ラジオ等)
- ・ 市町村の
ホームページ
- ・ Eメール



など

警戒レベル4

避難指示

避難完了



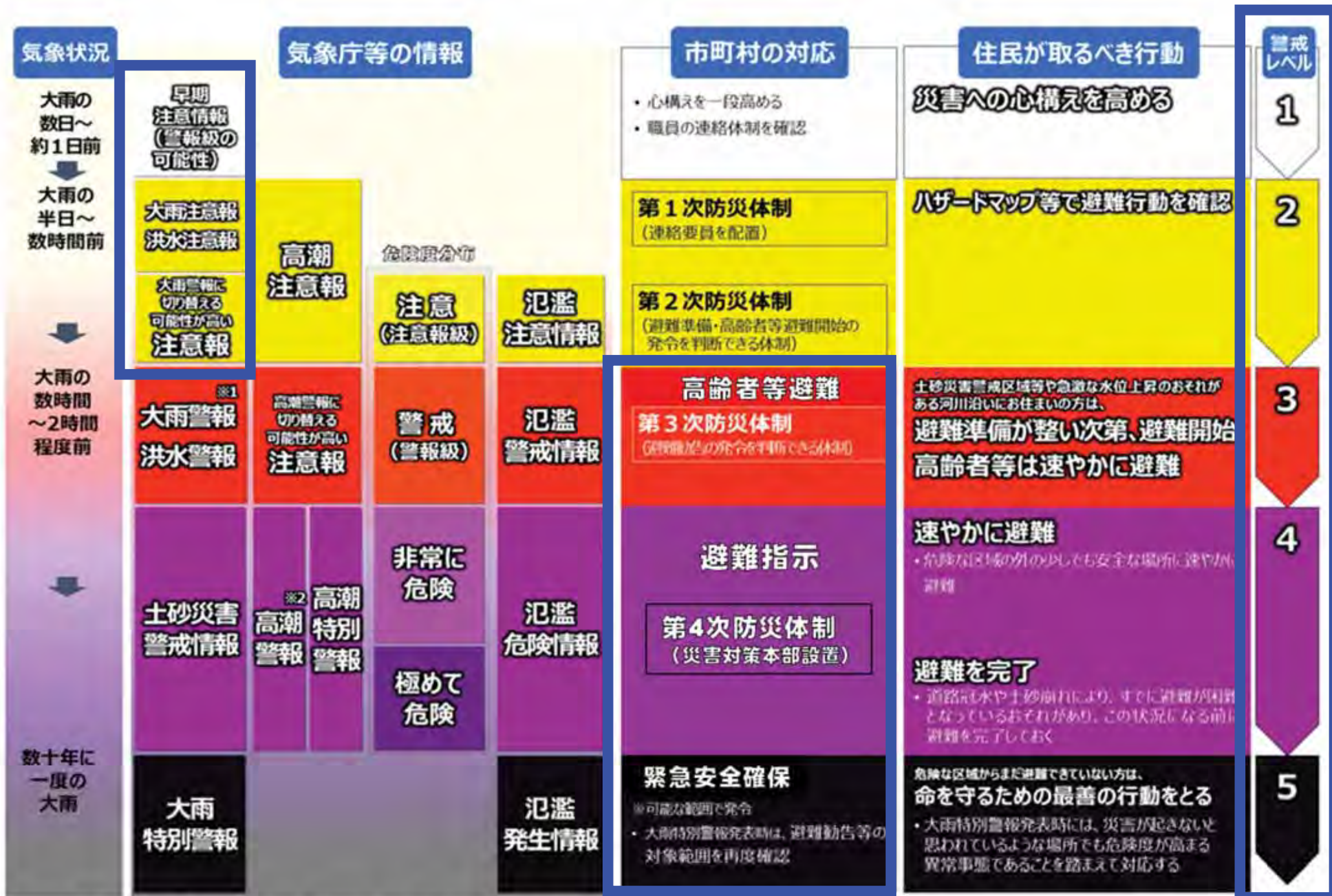
出典：国土交通省 南海トラフ巨大地震対策計画

警戒レベル5

緊急安全確保

災害発生





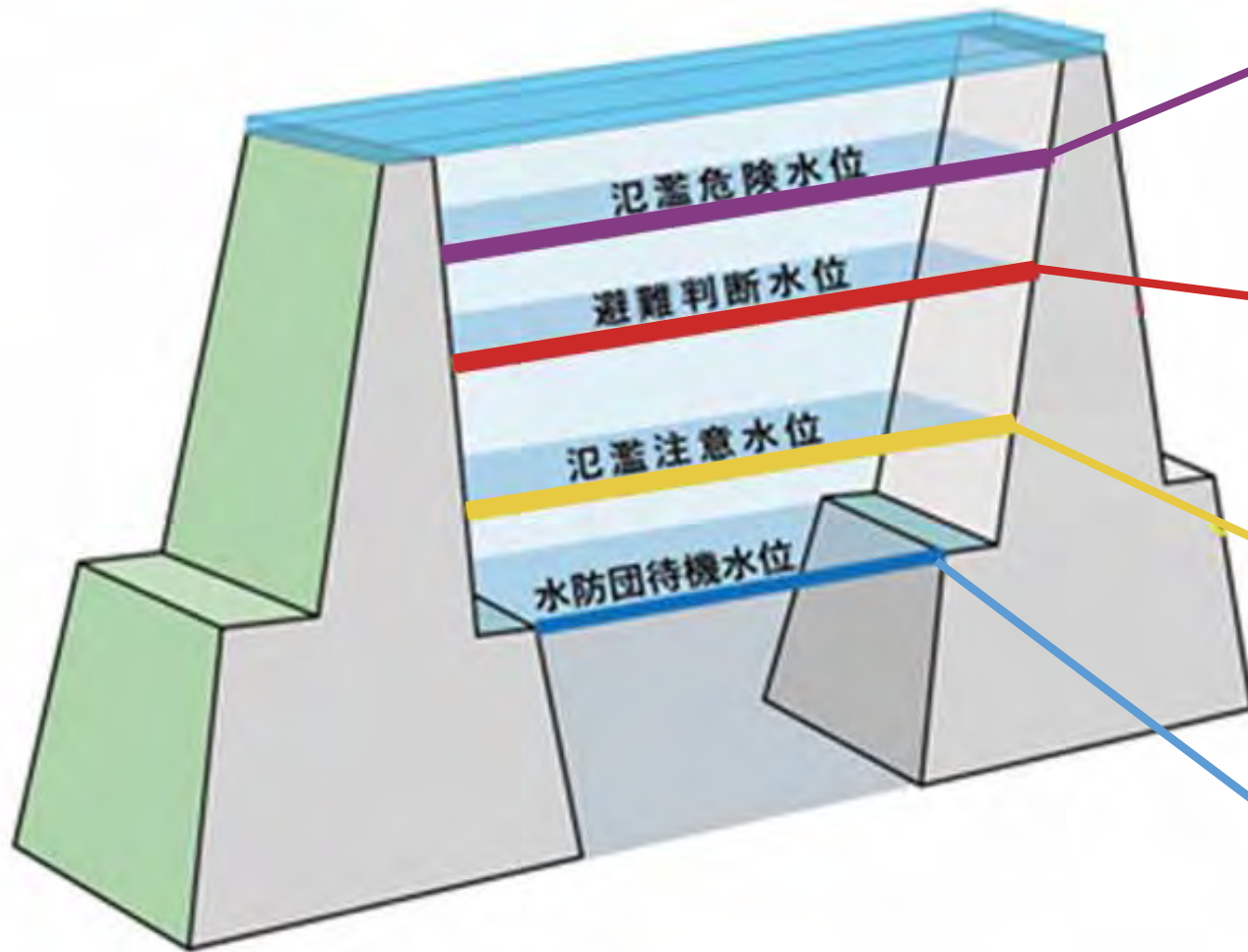
※1 夜間～翌日早朝に大雨警報(土砂災害)に切り替える可能性が高い注意報は、避難準備・高齢者等避難開始(警戒レベル3)に相当します。

※2 早期警報が発表されている際の高潮警報に切り替える可能性が高い注意報は、避難勧告(警戒レベル4)に相当します。

「避難勧告等に関するガイドライン」(内閣府)に基づき気象庁において作成

**川の水位の情報と
警戒レベルごとの川の状況**

河川の水位情報について



基準水位

氾濫危険水位

避難判断水位

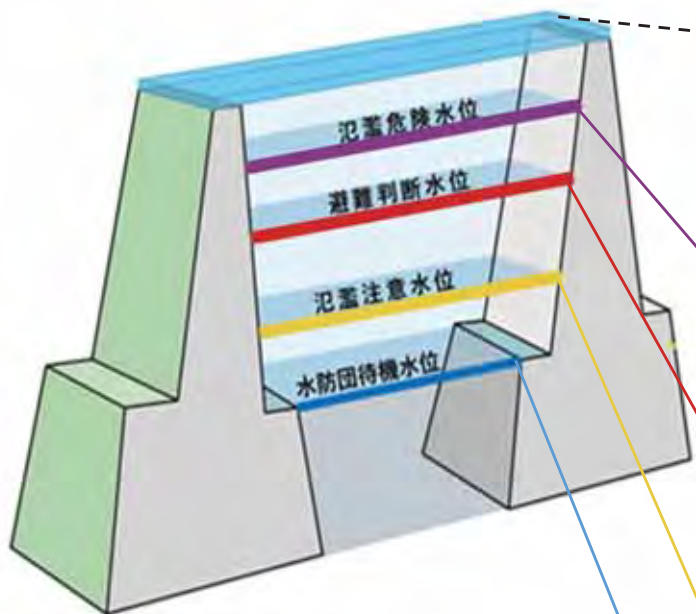
氾濫注意水位

水防団待機水位

河川の水位情報について

警戒レベル 『相当』

基準水位



氾濫開始！



レベル 5

氾濫危険水位



レベル 4

避難判断水位



レベル 3

氾濫注意水位



レベル 2

水防団待機水位

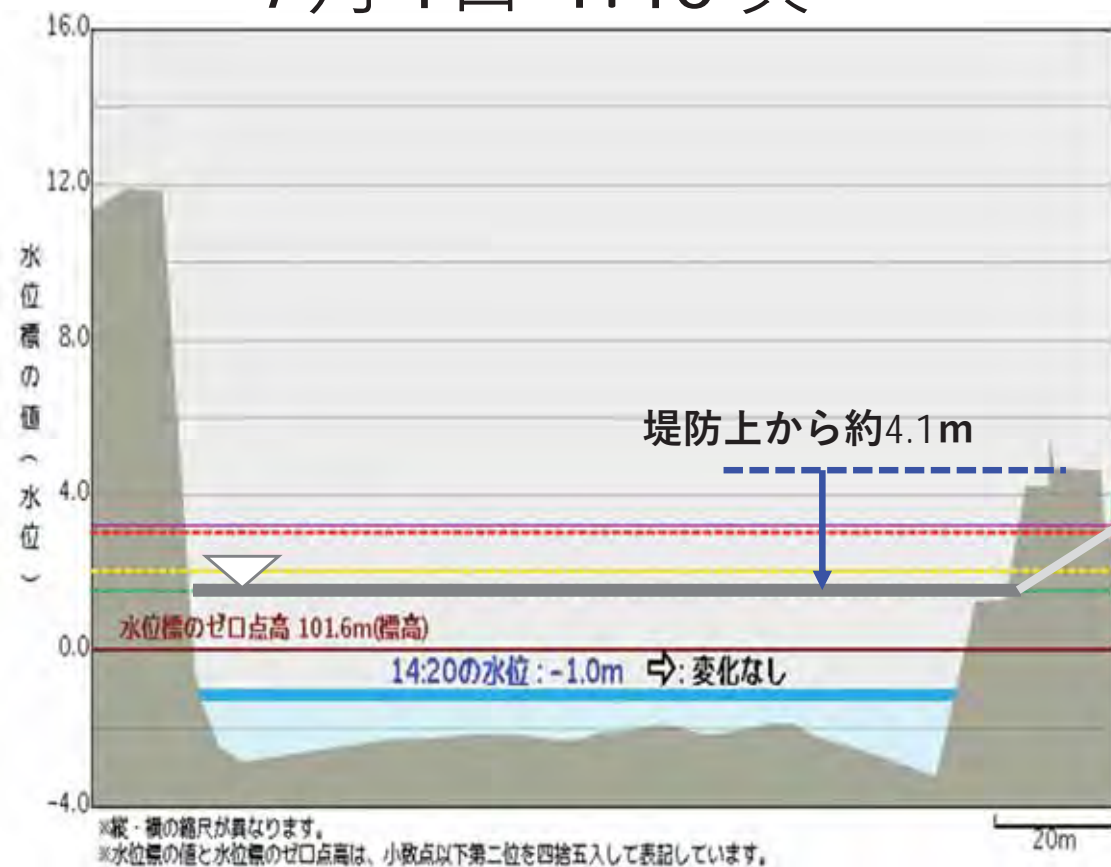


レベル 1

警戒レベル

1

人吉市中城町
7月4日 1:40頃

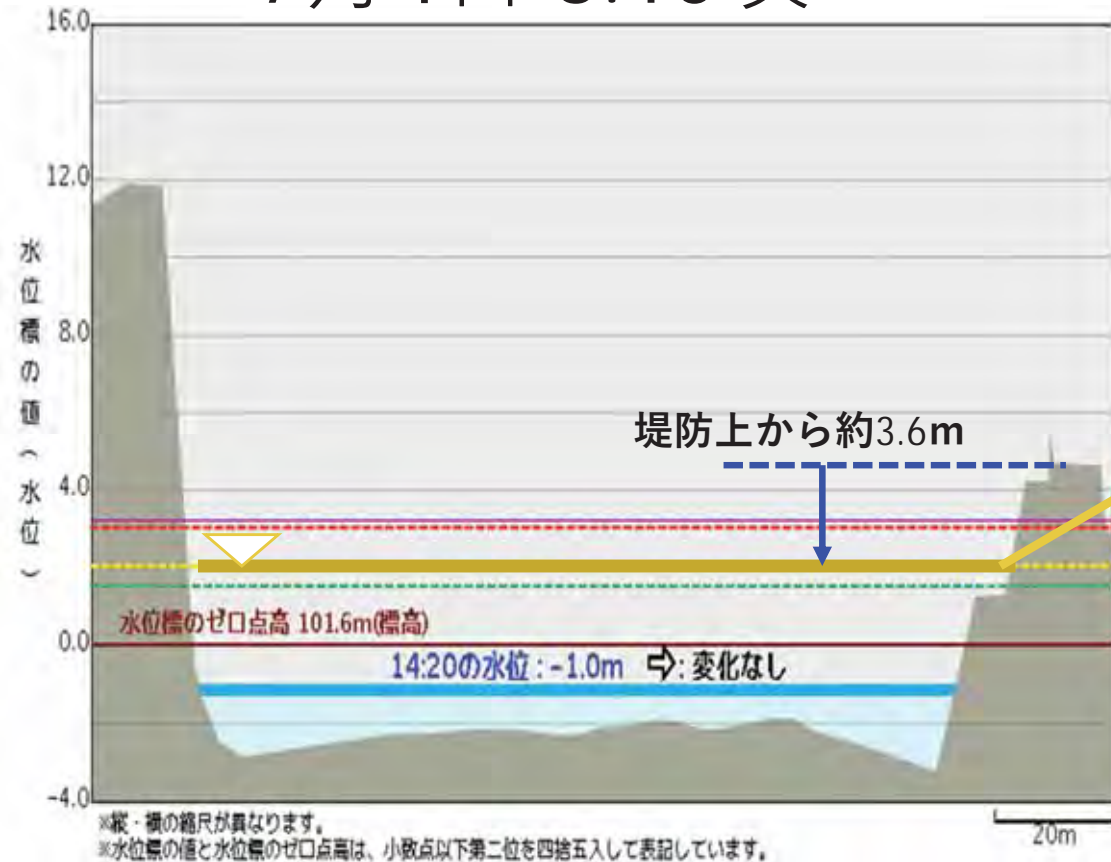


川の水位が
「水防団待機水位」
に到達

警戒レベル

2

人吉市中城町
7月4日 3:10頃

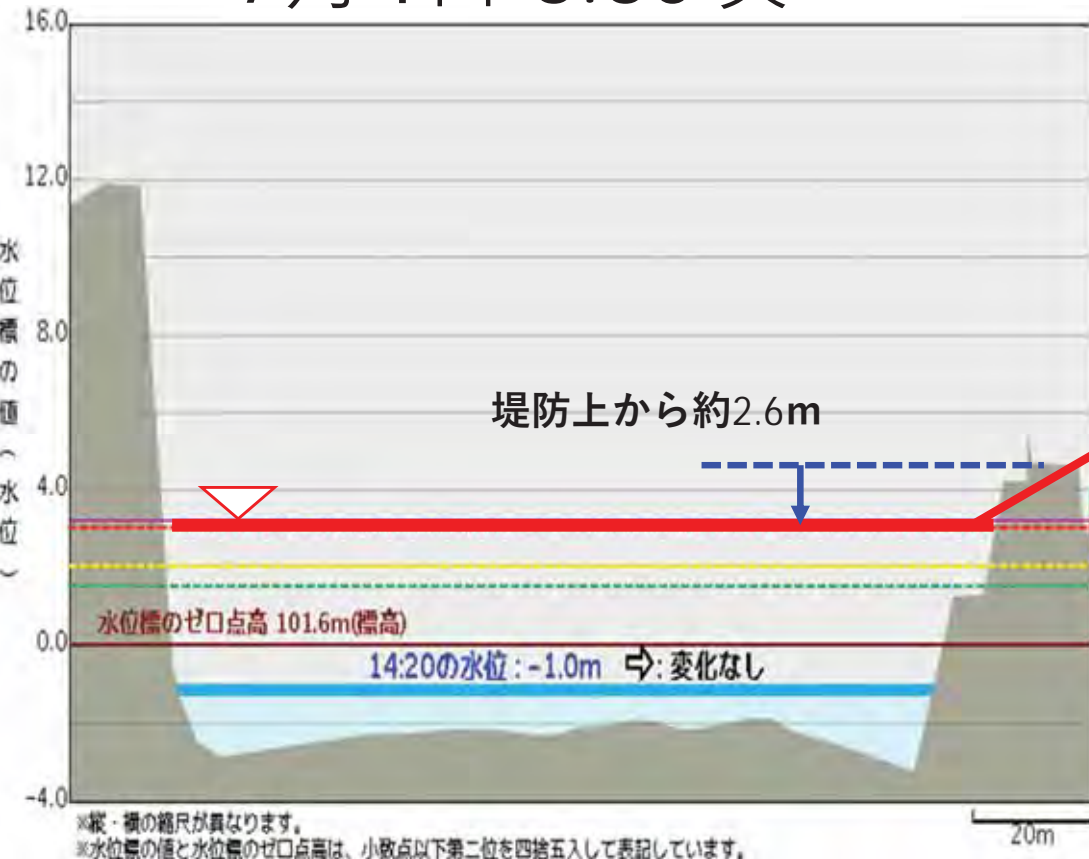


川の水位が
「氾濫注意水位」
に到達

警戒レベル

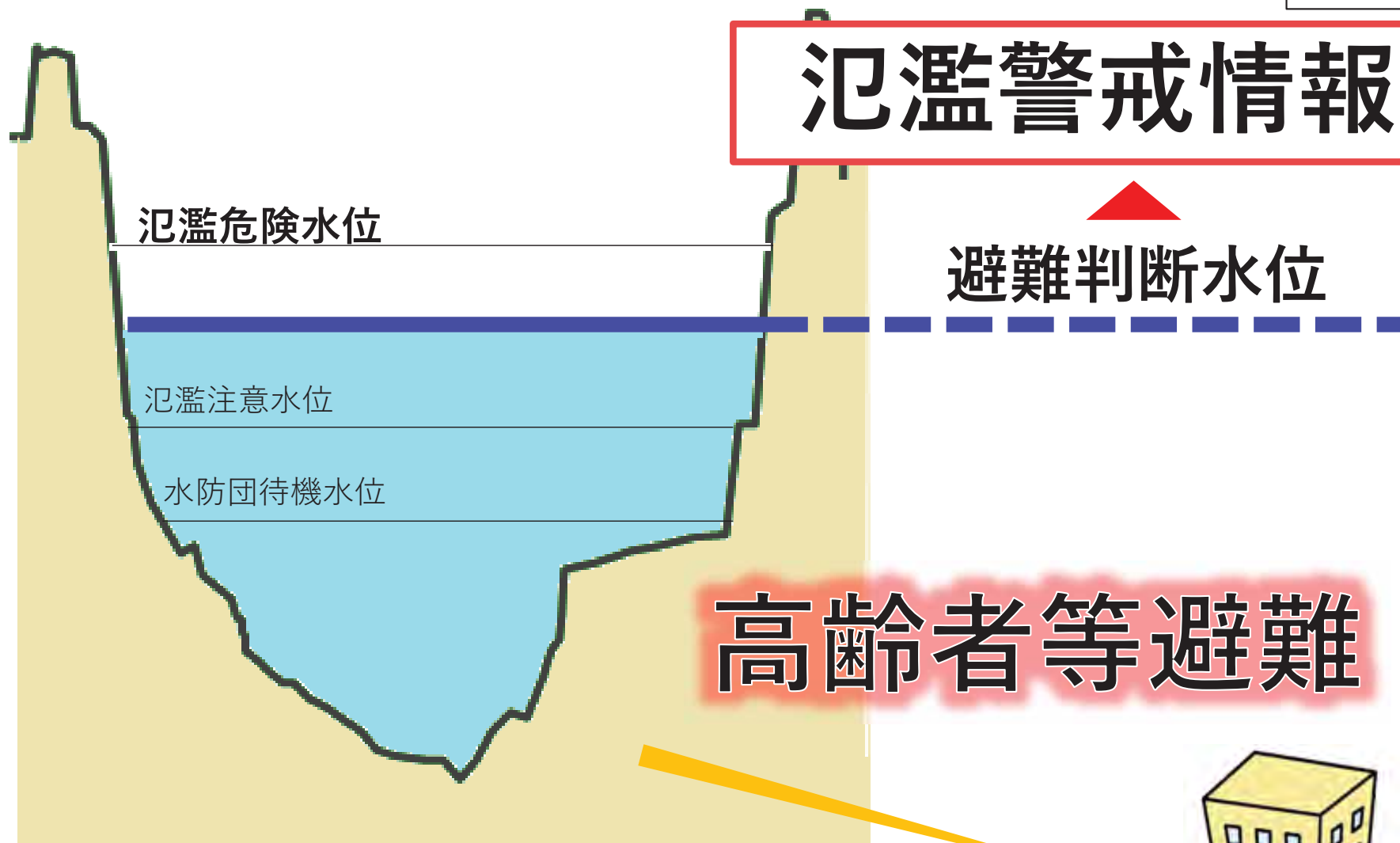
3

人吉市中城町
7月4日 3:30頃



川の水位が
「避難判断水位」
に到達

氾濫警戒情報



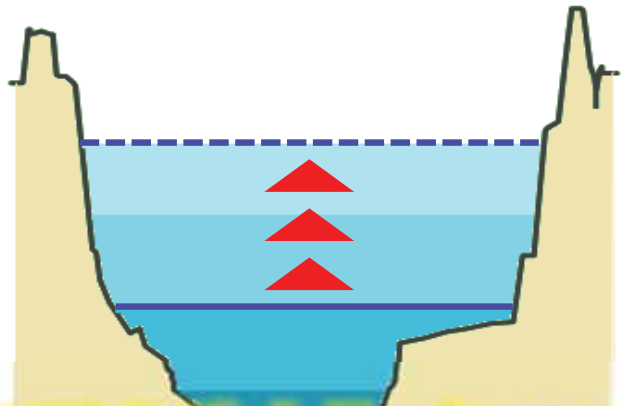
高齢者等避難



市町村

このような場合にも発令されます

参考



「氾濫危険水位（レベル4）」
に到達する恐れがある場合



堤防に「水漏れ」や「削れ」
があった場合



夜間・早朝に台風等が
予想される場合

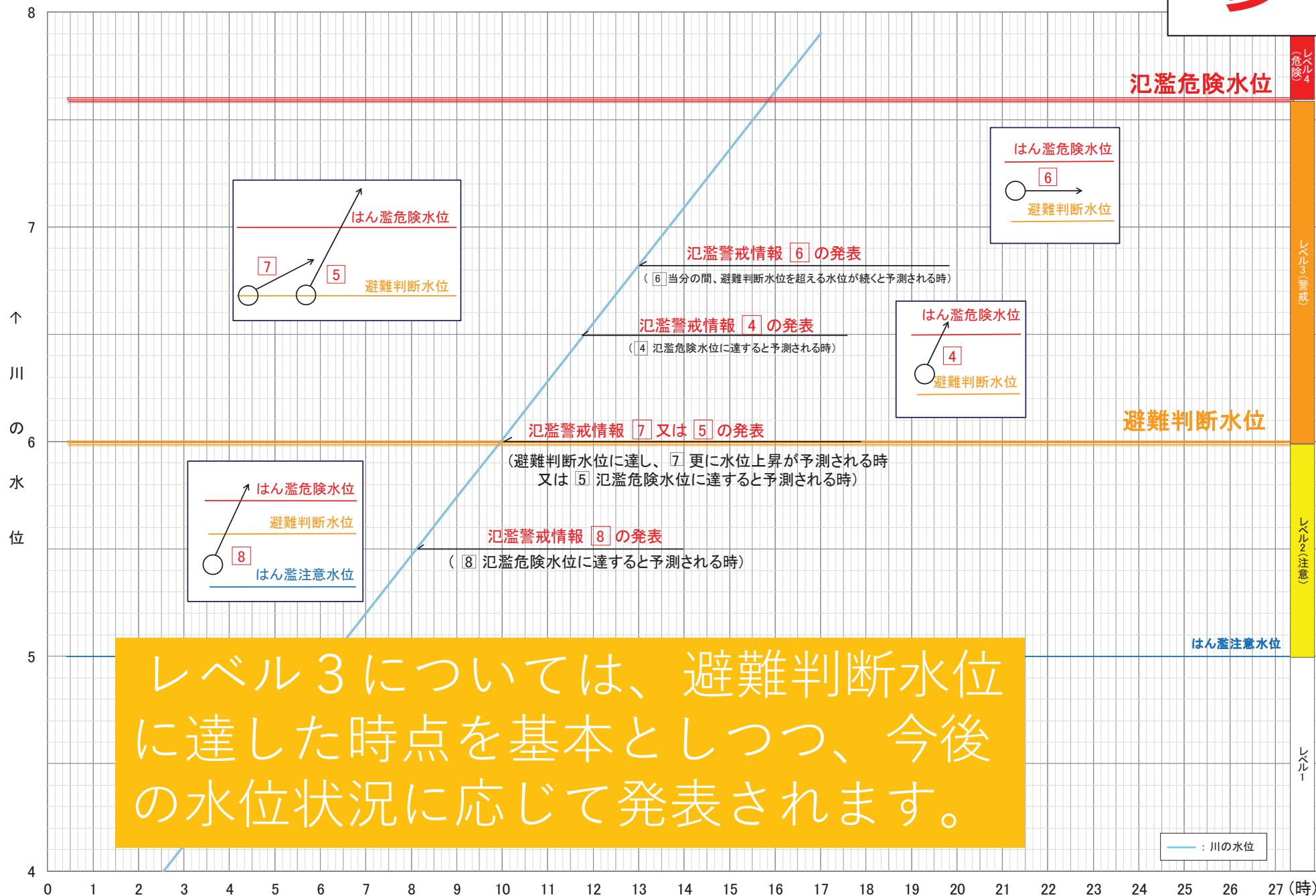
高齢者等避難



市町村

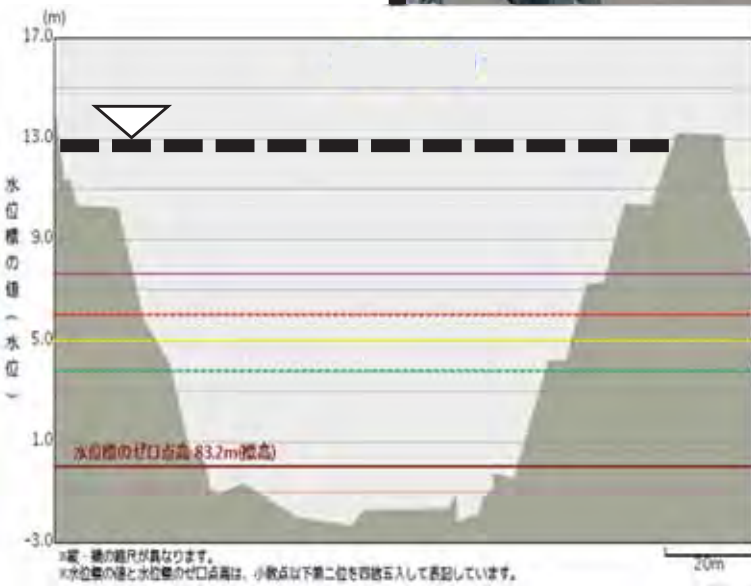
【参考】 レベル3（氾濫警戒情報） 発表時の水位状況イメージ図

参考



レベル3については、避難判断水位に達した時点の基本としつつ、今後の水位状況に応じて発表されます。

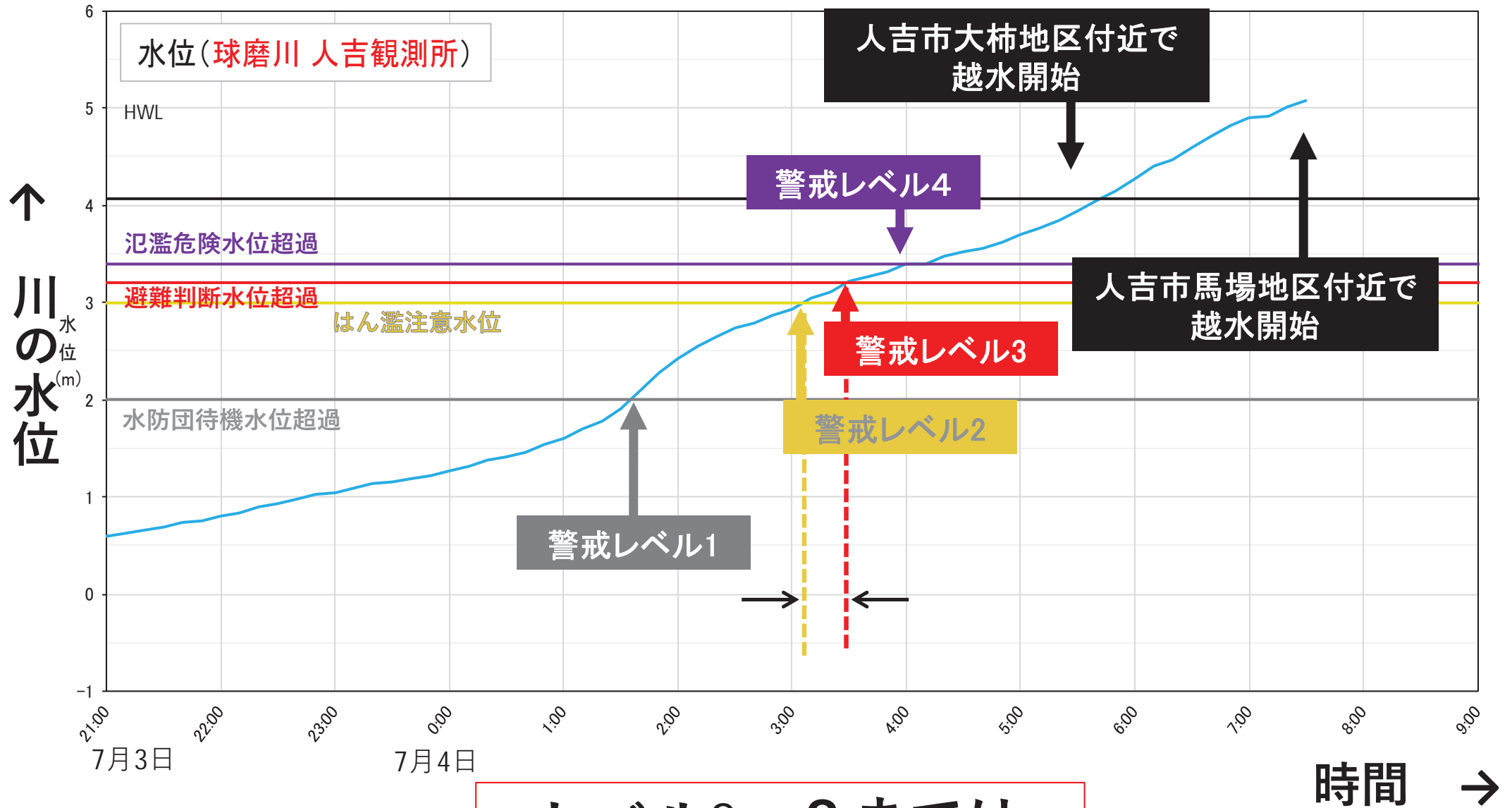
氾濫が開始したときの状況



出典：第3回球磨川堤防調査委員会資料

人吉市大柿地区 令和2年7月4日 7:20頃

令和2年7月3～4日の川の水位



レベル2～3までは
わずか約20分

河川の水位情報の確認方法

国土交通省 川の防災情報

水位観測所付近の川の断面図

観測所: 人吉(ひとよし)

お知らせ Q&A リンク 操作方法 サイトマップ

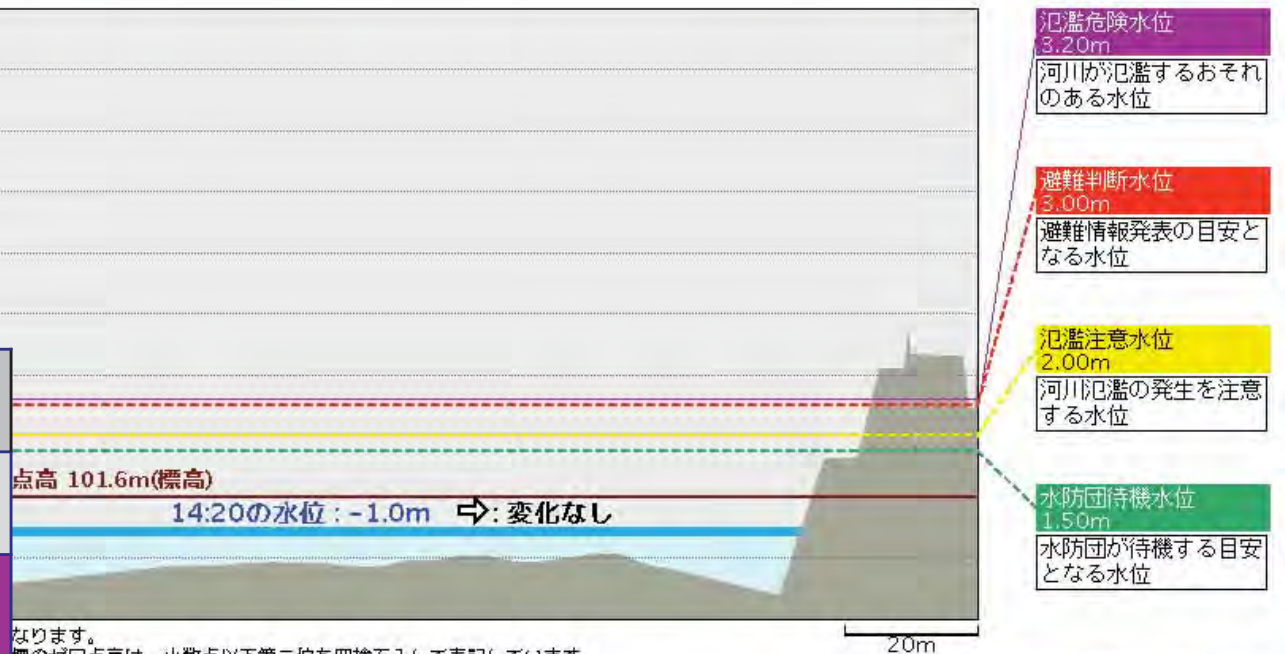
閉じる

| 水系名 | 河川名 | 管理者 | 位置 | 所在地 | 水位標のゼロ点高 | 雨量観測所 |
|-----|-----|---------------|-----------|-----------------------------|----------|-------|
| 球磨川 | 球磨川 | 国土省 八代河川国道事務所 | 左岸62.17km | 熊本県人吉市中城町25 (水の手橋上流300m) | 101.6m | 多良木 |

水位に「水位標のゼロ点高」を加えると水面の標高になります。

サイト
「川の防災情報」
でリアルタイムに
確認が可能

| | |
|---------|--------|
| 河川名 | 球磨川 |
| 水位観測所 | 人吉 |
| 氾濫危険水位 | 3.20 m |
| 避難判断水位 | 3.00 m |
| 氾濫注意水位 | 2.00 m |
| 水防団待機水位 | 1.50 m |

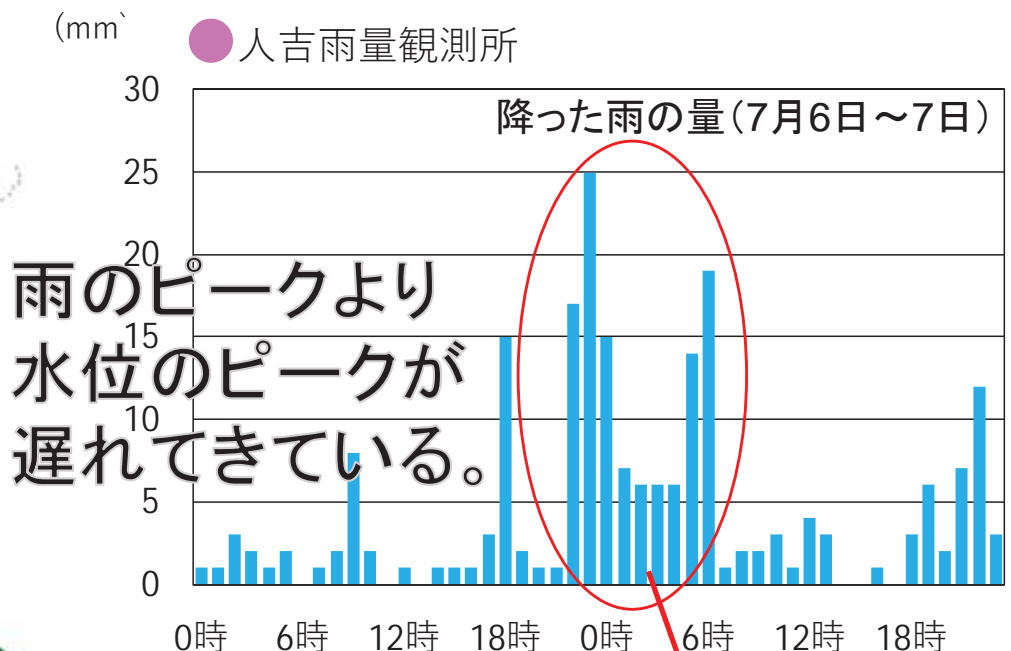


河川の洪水予報と水位の関係について
Compiled by FRICS

基準水位について、R2年7月豪雨の復旧が未完了のため、本来より低い水位で運用しています。

洪水の時の球磨川の雨と水位の時間の関係例

(平成30年7月7日)



【参考】危機管理型水位計について

参考

川の水位情報
危機管理型水位計
2021/05/10
09:31

渡水位観測所

小川

通常の水位計に加え、
洪水時の観測に特化した
低コストな水位計を導入

川の防災情報～
「川の水位情報（危機管理型水位計）」
で公表しています

危機管理型水位計

氾濫開始水位超過

危険水位超過

観測開始水位超過

平常水位

欠測

異常の疑いのある水位

通常水位計

氾濫危険水位超過

避難判断水位超過

平常水位

基準水位未設定

欠測

山田川
(五十鈴橋)

出水川

護岸
(57k8付近)

人吉水位
観測所

大橋

川村第4排水樋管

赤字：危機管理型水位計

(渡～人吉水位観測所付近の例)

情報はどこにある？

5 情報収集・伝達

(1) 情報収集

収集する主な情報及び収集方法は、以下のとおりとする。

| 収集する情報 | 情報の例示 | 収集方法（例） |
|--------|-----------------------------|---|
| 洪水予報等 | 気象警報、津波情報 | テレビ |
| | 洪水予報、水位到達情報 | インターネット（情報提供機関のウェブサイト） |
| | 土砂災害警戒情報 | ラジオ（AM000） |
| | 避難準備・高齢者等避難開始、避難勧告、避難指示（緊急） | 防災行政無線、エリアメール・緊急通報メール、防災メール |
| その他 | 施設周辺の浸水状況 | 施設周辺の浸水状況 施設職員による目視（但し、安全に配慮して危険な場所に近づかないよう施設内から実施） |
| | 排水施設の稼働状況 | 市町村からのFAX（事前に調整） |
| | 施設周辺における土砂災害の前兆現象 | 施設周辺の浸水状況 施設職員による目視（但し、安全に配慮して危険な場所に近づかないよう施設内から実施） |

停電時は、ラジオ、タブレット、携帯電話を活用して情報を収集するものとし、これに備えて、乾電池、バッテリー等を備蓄する。

提供される情報に加えて、雨の降り方、施設周辺の水路や道路の状況、斜面に危険な前兆が無いかなど、施設内から確認を行う。

「対応別避難誘導一覧表」⇒様式11

解説編 第1章1.4(1) 情報収集

(2) 情報伝達

「緊急連絡網」に基づき、気象情報、洪水予報、津波情報及び土砂災害警戒情報等の情報を施設内関係者間で共有する。

避難する場合には「利用者緊急連絡先一覧表」に基づき、利用者の保護者・家族等に対し、

「A会（避難場所）へ避難する。利用者引き渡しはA会（避難場所）において行う。利用者の引き渡し開始は〇〇時頃とする。」旨を連絡する。

※実際に避難する場所の名称を記載して下さい。

「利用者緊急連絡先一覧表」⇒様式8

「緊急連絡網」⇒様式9

解説編 第1章1.4(2) 情報伝達

水位
雨量

お知らせがあります。

全国

雨の降っている地域 (XRAIN)

気象情報・注意報

河川カメラ(→全国のカメラへ)

川の水位情報

関連サイト

国土交通省 川の防災情報

全国概況

川の防災情報 スマートフォン

国土交通省 川の防災情報

水位観測所付近の川の断面図

観測所: 渡(わたり)

水位観測所付近の川の断面図 河川の水位の時間変化

| 水系名 | 河川名 | 管理者 | 位置 | 所在地 | 水位標のゼロ点高 | 雨量観測所 |
|-----|-----|---------------|-----------|-------------------------------------|----------|-------|
| 球磨川 | 球磨川 | 国交省 八代河川国道事務所 | 左岸52.64km | 熊本県球磨郡球磨村大字三ヶ浦字小渡1548番地 (相良橋下流150m) | 83.2m | △吉 |

水位に「水位標のゼロ点高」を加えると水面の標高になります。

20:50の水位：閉局

氾濫危険水位 7.60m
 河川が氾濫するおそれのある水位

避難判断水位 6.00m
 避難情報発表の目安となる水位

氾濫注意水位 5.00m
 河川氾濫の発生を注意する水位

水防団待機水位 3.80m
 水防団が待機する目安となる水位

水位標のゼロ点高 83.2m(標高)

※縦・横の縮尺が異なります。
 ※水位標の値と水位標のゼロ点高は、小数点以下第二位を四捨五入して表記しています。

河川の洪水予報と水位の関係について
Compiled by FRICS

観測所の水位
基準水位が
確認できる

気象防災情報を確認



現在発表中の
気象情報に関して、
市町村単位で
確認できる

- 大雨特別警報
- 特別警報(大雨以外)・高潮警報
土砂災害警戒情報
- 警報(高潮以外)・高潮注意報(*1)
- 注意報(高潮以外)・高潮注意報(*2)
- 発表なし

*1 高潮警報に切り替える可能性が高い

*2 上記以外の高潮注意報

川の水位情報を確認

地域: 全県 観測時刻: 2021年03月18日 10時13分

凡例

警戒情報

- 土砂災害警戒情報
- 危険度3
- 危険度2
- 危険度1
- 危険度 警戒
- 危険度 注意
- 氾濫危険水位 (警戒レベル4相当)
- 避難判断水位 (警戒レベル3相当)
- 氾濫注意水位 (警戒レベル2相当)
- 水防団待機水位 (警戒レベル1相当)
- 警戒潮位

荒尾玉名 山鹿菊池 阿蘇地方
熊本市 宇城八代 上益城
天草地方 芦北地方

河川水位、潮位、土砂災害情報が、警戒すべき基準に達した場合に、市町村単位で着色します。

- 警戒情報
- 気象情報
- 雨量情報
- 土砂災害危険度情報
- 河川水位情報
- 海岸・風向風速情報
- 流域平均雨量情報
- ダム情報
- 河川カメラ情報
- 統計情報
- 河川洪水予報
- リンク集
- 用語集
- カスタマイズ
- トップ画面へ



**気象情報・雨量情報・河川情報
がリアルタイムで確認できる**

雨の強さ

水位観測所の位置と、
水位のレベルを色で表示



水位観測所の水位と、
水位のレベルを色で表示

テレビを使って、
川の水位情報や気象情報
が確認できる

どこに
逃げる？
どうやって
逃げる？

【施設周辺の避難経路図】

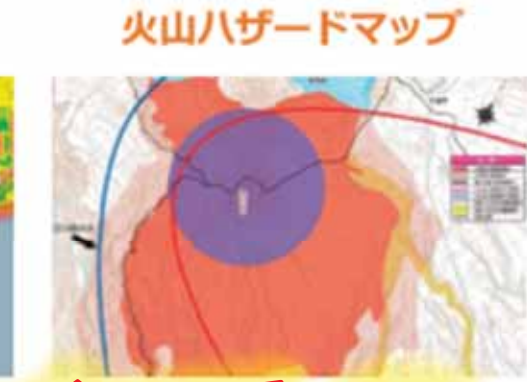
洪水時の避難場所は、洪水ハザードマップの想定浸水域および浸水深から、以下の場所とする。

避難経路図

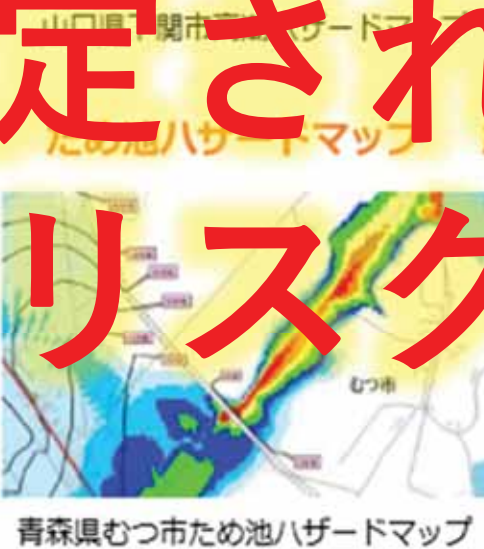


避難場所の選び方について

「ハザードマップ」は1つだけではない

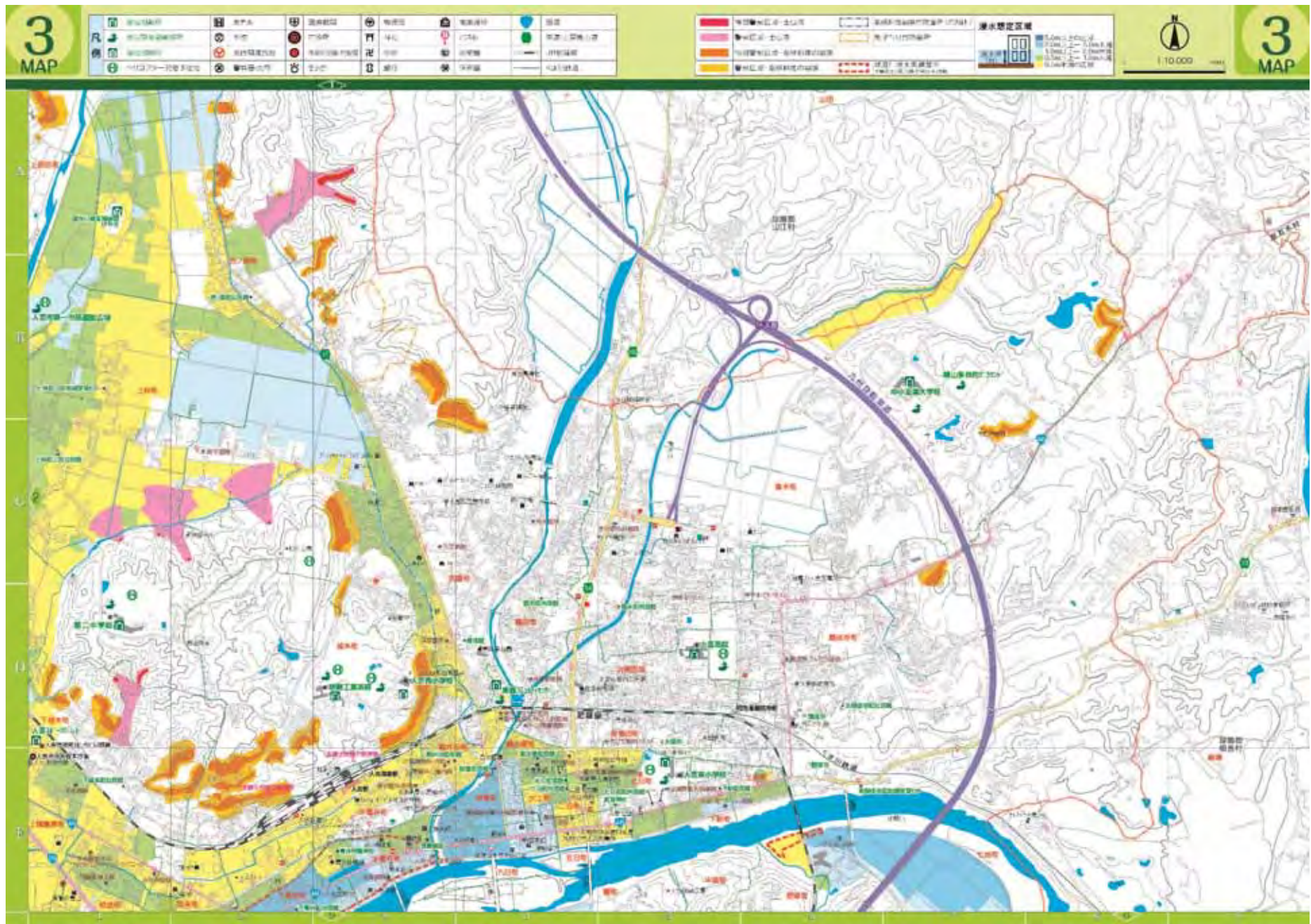


想定されるすべての
リスクに対応を！！



出典：重ねるハザードマップ

ハザードマップ (人吉市)



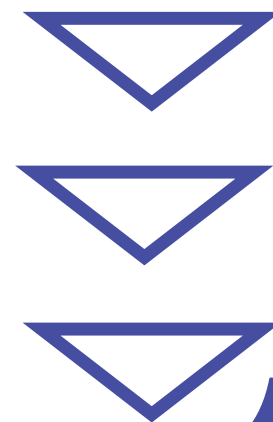
出典：人吉市

②屋内安全確保

(施設の上層階等への**垂直避難**)



①立退き避難(水平避難)が原則



但し

③屋内安全確保(垂直避難)が
出来ない場所について注意が必要

① 浸水想定区域図 (浸水の継続時間)

垂直避難が適さない
場所の例(その①)



②家屋倒壊等氾濫区域

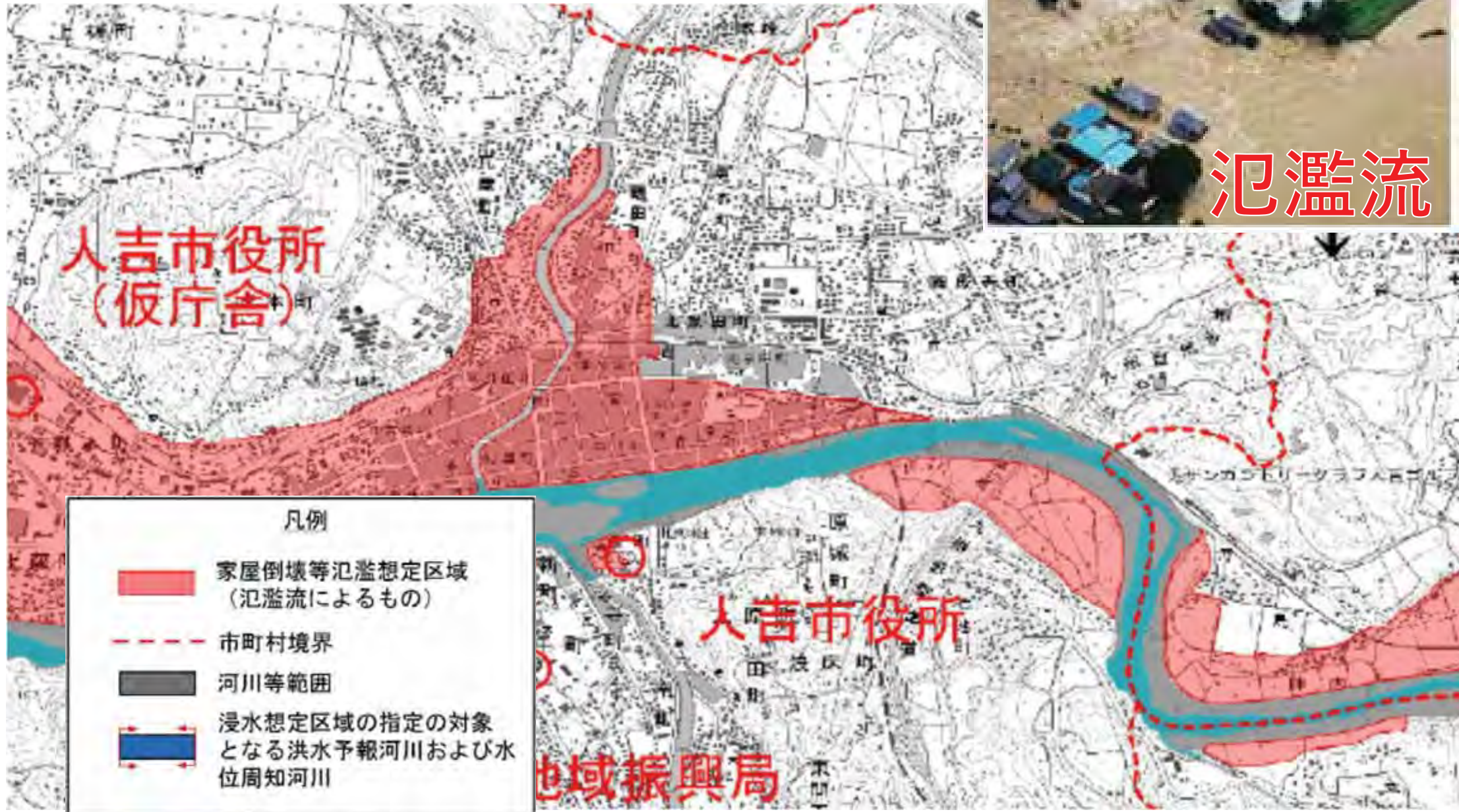
垂直避難が適さない
場所の例(その②)

洪水の激しい流れが発生し、建物の安全を確保することが難しい区域

早期の「立退き避難」が
必要！



家屋倒壊等氾濫区域図



家屋倒壊等氾濫区域図







人吉市役所
(仮庁舎)町

人吉市役所

地域振興局

凡例

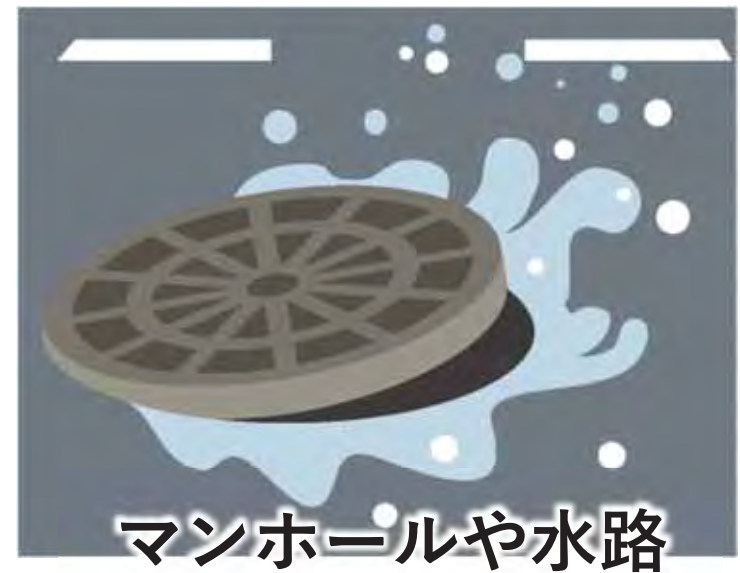
-  家屋倒壊等氾濫想定区域
(河岸侵食によるもの)
-  市町村境界
-  河川等範囲
-  浸水想定区域の指定の対象
となる洪水予報河川および水
位周知河川

避難経路の選び方について

避難時に避けるべき危険な箇所



出典：国土交通省 防災の取組みと過去の災害 [19] 福岡水害(H15.7.19)



他にも想定しておくべき事象

浸水時

- 冠水した道路を移動することは危険
- ⇒冠水しやすい（地盤が低い）道路を知っておく
- ⇒避難経路を複数設定しておく

停電時

- 下記例のような使えない手段等が発生
 - ・エレベーター（垂直移動手段）
 - ・パソコン（情報収集手段）
 - ・○○○
 - ・○○○
- ※考えてみましょう
- ⇒代替手段を確保しておく

【参考】停電中避難時の留意点

〈災害時の電気災害を防止するため、家庭で気をつけること〉

① グラッと来たら、スイッチを切って、プラグを抜く。

使用中の電気器具のスイッチを必ず切る。特にアイロン、ドライヤー、トースターなどの電熱器具は、火事の原因となるのでコンセントからプラグを抜く。しかし、強い地震動の最中には困難なので、まず身の安全を確保してから、次に火の始末、電気器具のスイッチを切り、プラグを抜く。

② 電気器具の消火は、必ず消火器で。

万一、電気器具が燃えた場合は、むやみに水をかけたりせず、まずブレーカーを切って、消火器で消す。この際、消火器が電気器具の消火に適しているかどうかが表示されているので確認する。

③ 災害時、エレベーターには乗らない。

地震、火災などで建物から避難するときは、エレベーターに乗らない。

④ 避難するときは、ブレーカーを切る。

地震が起きても設備に異常がなければ、電気は家庭に送られている。家の外へ避難するときは、電気の消し忘れによる事故を防ぐため、必ず分電盤のブレーカーを切る。

⑤ 切れた電線には絶対に触らない。

切れてたれ下がった電線には、絶対に触らない。電線に樹木や看板、アンテナなどが接触している場合も危険なので、見つけたときには、すぐに電力会社へ連絡する。

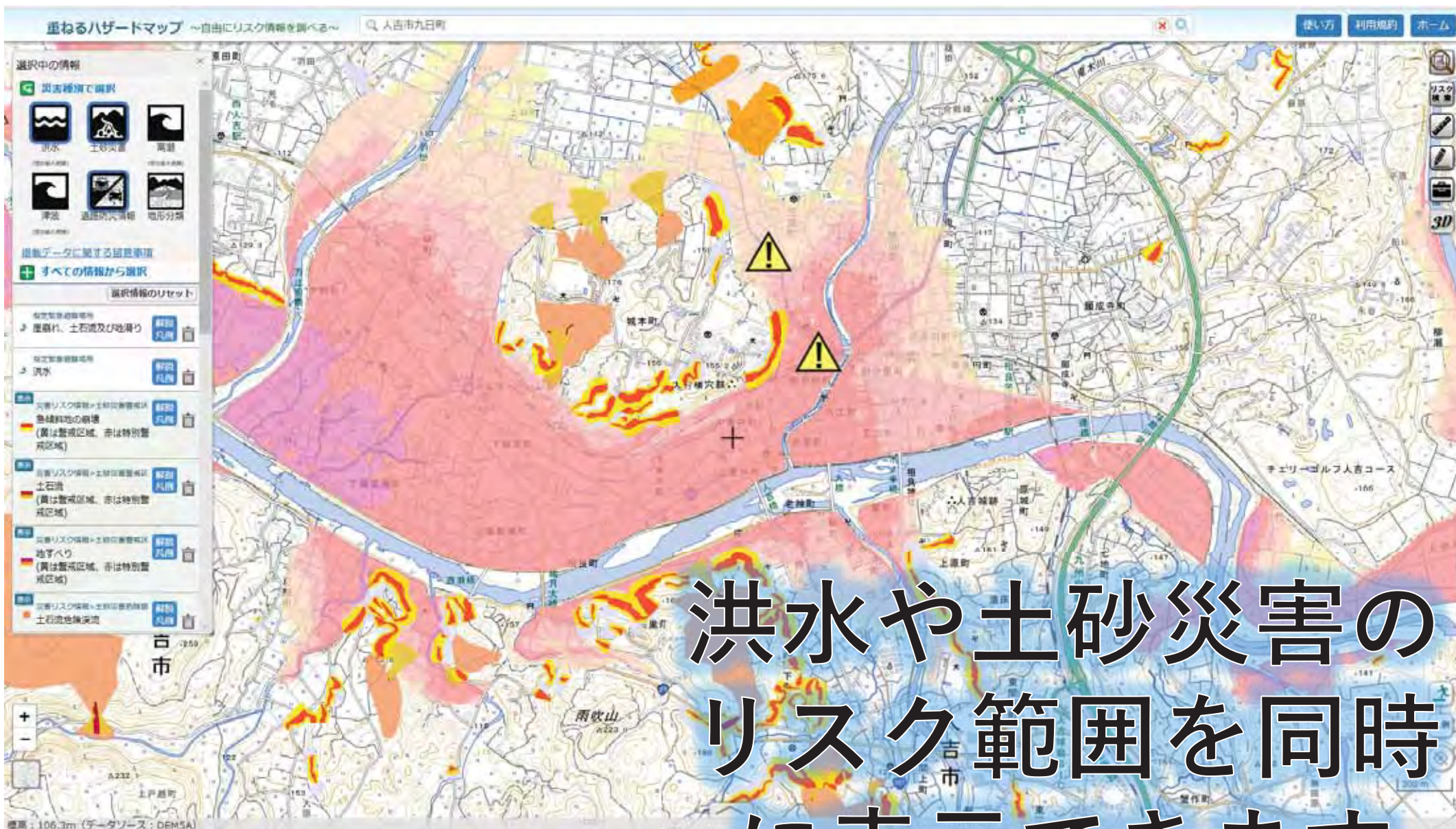
⑥ 壊れたり水につかった電気器具などは使わない。

壊れたり、一度水につかった屋内配線や電気器具は、漏電の原因となり危険なので使わない。家屋が水につかった場合には、屋内配線の安全点検が必要なので、電力会社へ連絡する。

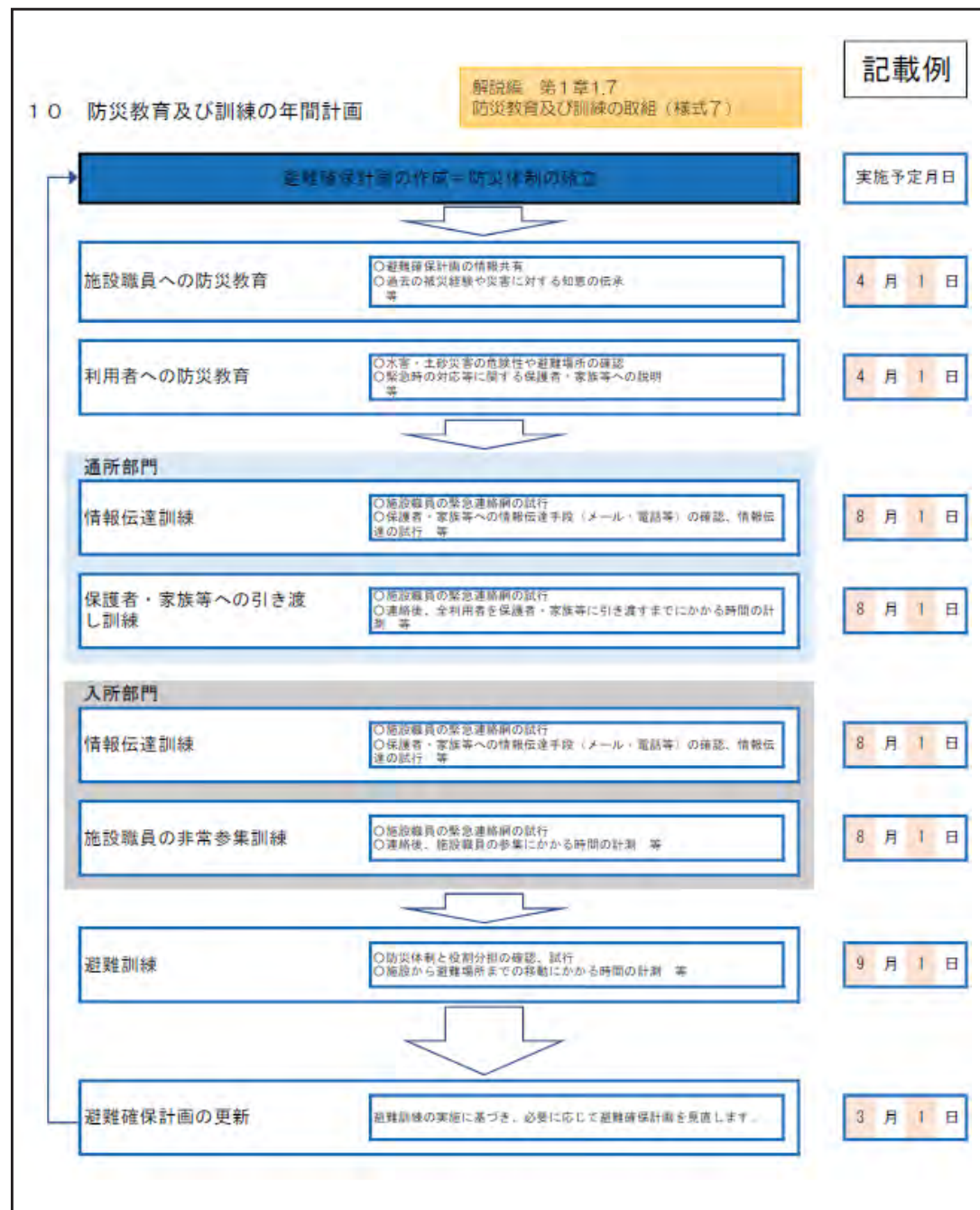
サイト「重ねるハザードマップ」



サイト「重ねるハザードマップ」



避難訓練で 何をやる？



避難訓練・計画策定の好事例

- 復路と往路の避難経路を個別に設定
- 過去の経験から、施設独自の避難基準水位を設定
- 「避難確保計画」に基づき、避難訓練を実施

特別養護老人ホーム「愛幸園」の事例

【秋田県大仙市】

【特別養護老人ホーム 愛幸園】

- ・洪水に対する避難確保計画を追加改正(平成28年10月)
- ・近年洪水及び現地状況から、避難基準水位及び避難経路を設定
- ・避難確保計画に基づき、洪水に備え避難訓練を実施

平成29年7月の大雨での
迅速な避難



施設場所：秋田県大仙市
建物概要：地上1階建て
災害：平成29年7月大雨

避難訓練・計画策定の好事例

- 大雨時の対応について職員に**事前周知**
- 「**配車表**」を作成し、車で計画的に避難
- 水害を想定した**職員訓練**の実施
- 備蓄品**などは建物の**高い場所**に配置

グループホームメディフル藤田・藤田東館の事例

【岡山県岡山市】

- グループホームメディフル藤田、藤田東館は、平成28年台風第10号により岩手県の高齢者施設において多数の利用者が亡くなり、厚生労働省および岡山市から利用者の安全確保と非常災害時の体制整備の強化・徹底について通知を受け、同年10月に既存の防災計画の対象に水害を追加し、同月に水害を想定した職員訓練を実施。
- 平成30年7月豪雨においては、防災計画に従って、利用者27名全員と職員が運営母体の医療施設に避難。

施設の概要・取組

<施設の概要>

- 平屋の建物に27名(メディフル藤田18名、メディフル藤田東館9名)の認知症高齢者が入居。
- 想定最大規模の洪水により1.0m～2.0mの浸水が想定される。

<施設の取組>

- 平成28年10月に水害時の避難に関する計画を作成し、同月に水害を想定した職員訓練を実施。
- 重要な書類や備蓄品等は建物の高い場所に配置。

平成30年7月豪雨における避難の概要







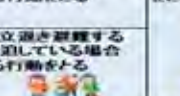



施設場所：岡山県岡山市
建物概要：平屋建て
災害：平成30年7月豪雨

避難確保計画の実効性を高める「マイタイムライン」

タイムラインとは

避難のために「いつ」、「だれが」、「何をするか」を決めたもの

タイムラインシート(施設管理者の皆さまがとるべき行動) 様式案

| | | ■避難場所 | | ■施設の洪水源は？ | | ※イラストは著作権なし | |
|--------------------|--|--|--|--|---|--|---|
| | | ■避難するタイミング | | ■施設は御辖区域内・外？ | | | |
| 警戒レベル | 警戒レベル | 平常時 | 警戒レベル1 | 警戒レベル2 | 警戒レベル3 | 警戒レベル4 | 警戒レベル5 |
| 避難情報等 | 避難情報(〇〇市) 防災行政無線で周知 | — | — | — | 高齢者等避難 | 避難指示 | 緊急安全確保 |
| | 〇〇観測所雨量 入手先:〇〇ホームページ https://www.river.go.jp/ | — | 〇時間雨量 〇〇mm超過 | 〇時間雨量 〇〇mm超過 | 〇時間雨量 〇〇mm超過 | 〇時間雨量 〇〇mm超過 | 〇時間雨量 〇〇mm超過 |
| | 避難観測所水位 入手先:〇〇ホームページ https://www.river.go.jp/ | — | — | 避難観測所水位 水防回待機水位5.00m超過 | 避難観測所水位 避難判断水位6.00m超過 | 避難観測所水位 はん氾危険水位7.60m超過 | — |
| | 警報・注意報 入手先:熊本地方気象台ホームページ https://www.jma-net.go.jp/ | — | 警報級の可能性発表 | 大雨注意報・警報、 洪水注意報・警報発表 | — | — | — |
| 避難行動 | 高齢者等 | ■災害に備え防災グッズ等を準備する  | ■災害への心構えを高める  | ■避難時に備え自らの避難行動を確認する  | ■速やかに立退き避難する  | ■自力が切迫している場合は、命を守る行動をとる  | ■命を守るための最善の行動をとる  |
| | その他の人 | | | | ■立退き避難を準備する ■高齢者等の避難を支援する  | ■速やかに立退き避難する ■自力が切迫している場合は、命を守る行動をとる  | |
| 私と施設関係者がとるべき具体的な行動 | | ・マイタイムラインを準備 ・防災グッズを準備 ・防災マップを準備 ・〇〇市ハザードマップを準備 | ・テレビで天気予報を見る ・施設の今後の予定を確認 ・マイタイムラインを確認 | ・携帯電話を充電 ・防災マップで避難場所や道順を確認 ・〇〇市ハザードマップを確認 ・貴重品をバックへ ・テレビで天気予報及び河川の水位情報を注意して見る ・ラジオ(エフエム連発)で連発市の避難に関する情報を注意して聞く ・高齢者(両親)の避難の準備 ・要介護者の避難の準備 | ・高齢者(優先者)の避難開始(〇〇へ避難) ・要介護者の避難開始(〇〇へ避難) ・地区の状況を確認(呼びかけなど) | ・施設利用者全員が避難完了(〇〇避難所へ) | ・避難所のテレビやラジオで状況を確認 ・施設関係者の安全確認 ・〇〇やA.Aへ連絡 |

※作成イメージ